

四日市版コミュニティスクール報告書（令和2年度総括）

四日市市立浜田小学校

校長 小林 一也

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

浜田小学校では、学校・家庭・地域が互いに連携を密にすることを念頭に、学校づくりビジョンに掲げた「めざす子どもの姿～『自分の考えを持ち、判断できる子（考える子）』『仲間を大切に、互いに助け合える子（やさしい子）』『めあてを持って、最後までやり通す子（つよい子）』～」の育成に向けて教育活動の充実を目指しています。これまで学校への支援等でご協力いただいている保護者や地域の皆様との活動を、より一層継続・発展させてきました。「学校の応援団」としての学習支援ボランティアの募集や運営、また、学校運営の評価をいただく組織としてコミュニティスクール(学校運営協議会)を位置づけています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

学校運営協議会での活動や学校関係者評価を通して学校教育のさらなる充実を図る組織として、3部会制「環境部会(学校の環境整備の推進)」「学習体験・学習支援部会(児童学習支援)」「地域部会(地域と学校の連携推進)」を設定しています。さらに、学校運営協議会の会議に元・現PTA会長を招聘しPTAとの連携を充実させています。

(1) 教育活動の実践事例

①学習体験・学習支援と学校の環境整備の推進

「地域の力を学校へ」という考えの中で、学習体験・学習支援と学校の環境整備のボランティアの募集について学校運営協議会委員長名で文書を作成し、自治会回覧も活用して募集をしました。多くの保護者や地域の方にご登録いただいています。

②学習体験・学習支援ボランティアと学校の環境整備ボランティアの活動

【英語学習支援ボランティア】

英語ボランティアの4人の方々には、授業のサポートやネイティブに近い発音で、英語の魅力を教えてもらっています。英語に堪能な地域の方に子どもたち一人一人への声掛けをしていただくことで、子どもたちがスムーズに活動することができました。



英語学習支援

【自然教室御在所登山ボランティア】

保護者・地域ボランティアの16人の皆さんに5年生の登山体験の安全確保をしていただき、無事に全員山頂まで登りきることができました。次年度も引き続き協力を依頼する予定です。



御在所岳登頂記念



橋渡し



「獅子頭」

【学習体験ボランティア

(地域の祭りや行事「舞獅子)】

今年も運営協議会委員でもある南浜田地区の獅子舞保存会の方に伝統行事である「富士の巻狩り」の猪や被り物、衣装、「浜田大山車の舞獅子」を見せてもらいお話も聞かせていただきました。

児童は南浜田公開所へ赴き、実際に獅子頭に触れながら地域の祭りについての理解を深めることができました。

【学習体験ボランティア (地域の素材を生かして「木工)】

地域の方から製材した木っ端の提供を受けました。

4年生の図工科「ギコギコクリエイター」で木の素材を活かした工作に取り組みました。地域の方をゲストティーチャーに招き、のこぎりや金槌の使い方のご指導を受けながら、子どもたちは思い思いの作品を仕上げることができました。



「ギコギコクリエイター」

【学校の環境整備ボランティア (除草作業)】

学校運営協議会からの呼びかけで西校舎と浜田公園の除草作業をしました。学校運営協議会委員をはじめ学校運営協議会のボランティア呼びかけで保護者の方や地域の方にもご参加いただきました。暑い中、翌日も一人で草を抜いてくださる方も見え、地域ぐるみで学校支援をしていただきました。



西校舎横の除草作業

【その他の支援活動】

小中合同の避難訓練 (市民広場までの避難訓練を実施) の避難安全見守り、地域の方による各学級への読み聞かせ活動、クラブ (茶道、グラウンドゴルフ、和太鼓、手芸) 活動支援、登下校の見守り活動など、多くの地域の方にご支援いただきました。

③地域への貢献活動

- ・園芸委員会：浜田公園花壇整備
- ・3年生：「鶉の森公園桜まつり」行燈制作 (今年度は中止となりました)

- ・地域行事への児童参加のよびかけ【土曜授業：地区運動会、社協行事：もちつき】
(今年度はいずれも中止となりました。)

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

学校運営協議会では、コロナ禍の中の学校の取組をご理解いただき、学校運営に関する支援や次年度の方向性について意見交換をしていただくことができました。委員の皆様、年間を通して「1年生を迎える会」、「はまだっこ運動会」、「6年学習発表」、「学校公開」、そして「6年生を送る会」などさまざまな学校行事を通し、「はまだっこ」の姿を見ていただくことで、より具体的なご提言をいただき、学校をよりよくすることにつながることができました。

また、学校運営協議会委員長名でボランティアの募集を行い、環境整備ボランティア、学習ボランティア、登山ボランティアなど学校支援ボランティア活動が充実してきました。

さらに、毎日の登下校時に地域の方の見守りを依頼することで、児童や職員の安全・防災意識を高めることができました。特に委員のおひとりが四日市市交通安全指導員に委嘱され、登下校中の子どもたちの見守りを強化していただいています。

3 今後に向けて

今年度最終の第5回学校運営協議会において、コロナ禍の中、学校の取組にご理解をいただきました。一方で、感染症防止対策等も含め今後のICT化の推進やあいさつ運動の強化について提言をいただきました。また、学校の様子は、HPや学校だよりの地域回覧などで発信し、今後も引き続き充実させていきます。学校運営協議会の活動紹介については、学校支援・学習支援ボランティアの拡充を含めて、その活動の様子を保護者・地域へ発信し、より一層押しすすめていこうと考えています。

別紙B

令和2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立浜田小学校

委員長 清水 誠

校長 小林 一也

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回浜田小・港中運営協議会合同開催	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会委員の委嘱・規約確認 ・学校づくりビジョンについて ・年間活動計画について
6	第2回 運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校公開・意見交換 ・CSボランティア活動募集について
7		
8		
9	第3回 運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における運動会見学及び運営、演技等感想や意見交換
10		
11	第4回 運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における学校公開 ・給食試食 ・6年音楽発表感想等
12		
1		
2	第5回 運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者評価、次年度に向けて ・6年生を送る会見学
3		